

平成30年

第7回国立市農業
委員会總會議事録

国立市農業委員会

平成30年第7回国立市農業委員会総会日程

1. 日 時 平成30年7月26日 午前10時開会
午前11時30分閉会

2. 場 所 国立市役所2階 市議会委員会室

出席者

1. 遠藤 利光 2. 遠藤 久 3. 北島 義昭
4. 小鹿倉 薫 5. 佐伯 達哉 6. 佐伯 雅宏
7. 佐藤 満雄 9. 関 藤子 10. 田中 賢治

事務局

事務局長 関 慎一 事務局長補佐 高橋 壮一
農政係主任 冷水 英介 農政係主事 吹春 雄章

3. 議事録署名委員の指名

4. 専決処理の報告

(1) 農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出書 1件

5. 議 題

(1) 農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書 2件

6. 協議事項

(1) 稲作体験学習会事業の作業日程について
(2) 農業まつり催し物について
(3) 北多摩地区農業委員・農地利用最適化推進委員研修会の開催について

7. 報告事項

(1) 「農地管理推進月間」ならびに「農地流動化推進月間」の実施について
(2) 買受適格者証明の発行 2件

7. その他

【北島会長】 皆様、お暑い中お集まり頂きありがとうございます。定刻になりましたので7月総会を始めさせていただきます。議事録署名人を田中委員と遠藤利光委員にお願いします。2. 専決処理報告
(1)「農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出書」1件、お願いします。

【事務局長】 お手元の資料1ページをお開きください。番号1、議案番号8、届出者住所・氏名、土地の表示、所在地番、地目、面積、転用の計画、目的、転用の時期、種類・数量・面積、周囲の状況はご覧のとおりでございます。

【北島会長】 ありがとうございます。これは私が見に行きました。別に問題はなかったです。よろしいでしょうか。続きまして、議題(1)「農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書」2件、よろしくをお願いします。

【事務局長】 資料の3ページをお開きください。番号1、議案番号2、譲受人住所・氏名、譲渡人住所・氏名、土地の表示、所在地番、地目、面積、契約の内容、転用の計画、目的、転用の時期、種類・数量・面積、周囲の状況はご覧のとおりです。4ページ目に案内図がございます。賃貸借関係有でございます。

【北島会長】 ありがとうございます。これは遠藤久委員に現地確認をして頂いているのですが、少し遅れるということなので、後ほどでよろしいでしょうか。では、次をお願いします。

【事務局長】 5ページをお開きください。番号2、議案番号3、譲受人住所・氏名、譲渡人住所・氏名、土地の表示、所在地番、地目、面積、契約の内容、転用の計画、目的、転用の時期、種類・数量・面積、周囲の状況はご覧のとおりでございます。

【北島会長】 ありがとうございます。これは私が見に行きました。問題はなかったです。それでは、遠藤久委員が到着しましたので、先ほどの現地確認の報告をお願いします。

【遠藤(久)委員】 現地を確認致しました。現在も駐車場として使われておりますので、特に問題はなかったです。

【北島会長】 ありがとうございます。続きまして、協議事項(1)「稲作体験学習会事業の作業日程について」よろしくをお願いします。

【事務局】 お手元の資料7ページをご確認下さい。平成30年度稲作体験学習会の主な予定です。皆様にご尽力頂き、種まきから田植えまで、またゲストスピーカーと問題なく前半の稲作体験学習会を無事に終わらせることができました。ありがとうございます。今回は、7月、8月と草取り・消毒、とっぼし、また草刈りの日程をお決め頂ければと思います。7月の消毒につきましては、遠藤利光委員により除草剤をまいて頂いたとのことですので、それ以外に関してお決め頂ければと思います。よろしくお願い致します。

【北島会長】 ありがとうございます。とっぼしについては、8月1日から1週間ぐらいでよろしいですかね。遠藤利光委員にお願いしたいと思うのですが。

【遠藤(利)委員】 お盆明けでよろしいですか。8月3日から1週間ですね。

【北島会長】 はい。草刈りについてですが、8月7日辺りに1回草刈りをしたいのですが、予定のつく方、全員に出てもらってもいいですか。除草剤を散布するより、なるべく草刈りをしたほうが良

いので、ご協力ください。7日に皆でやれば、多分草取りは1時間位で終わってしまうと思います。

【佐藤委員】 私はその日は都合が悪いので欠席させていただきます。

【北島会長】 はい。では、8月7日に草取りをお願いしたいと思います。時間は何時頃がよろしいですか。皆さんの都合があるでしょうから。

【関委員】 暑いのは嫌ですね。午前中がありがたいです。

【北島会長】 では、10時にお願いします。では、稲作についてはよろしいでしょうか。(2)「農業まつり催し物について」よろしくをお願いします。

【事務局】 8ページをご覧ください。平成30年度農業まつり「ふかしいも配布」の準備です。昨年に続き、今回もふかしいもを農業委員会で提供することになりましたが、昨年度の実績を参考に、今年使用する品物・器具について提案させていただきます。1、材料の調達、まず里芋30kgをどのようにするか、よろしくお願ひ致します。ちなみに、昨年度の実績は、10kgずつ会長、遠藤利光委員、佐伯達哉委員に納品頂きました。また、利光委員に芋洗い機で下処理をして頂きました。本年度どのように実施するか、ご協議よろしくお願ひ致します。

【北島会長】 また去年と同じで大丈夫でしょうか。利光委員、達哉委員のところは大丈夫ですか。では、3人で30kgということで、よろしくをお願いします。

【事務局】 続きまして、醤油と塩に関しては事務局で準備させていただきます。また、大ざるも事務局で準備させていただきます。3の里芋を蒸すですが、かまど2基に関してはどのように致しますか。

【北島会長】 私が持ってきます。

【事務局】 また、バーナー2個に関しては、昨年度はさくらの会が1つと高柳商店1つとなっておりますが、こちらはどのように致しますか。

【北島会長】 それでいいと思います。

【事務局】 また、ガスボンベは本年も高柳商店からお借りしようと思います。他に釜2個でございますが、こちらはどのように致しますか。

【北島会長】 私が1つと、Sさんのところで1つ借りてきます。

【事務局】 はい。では、バケツ3個に関してはどのように致しますか。

【北島会長】 私が持ってきます。

【事務局】 ありがとうございます。また、せいろ4個に関してはどのように致しますか。

【北島会長】 私が2個、あとSさんのところで2個借りてきます。

【事務局】 ありがとうございます。アイスカップ300個に関しては事務局で準備させていただきます。

【北島会長】 ありがとうございます。あと、去年足りなかったものはありますか。このような内容でよろしいでしょうか。

【事務局】 申し訳ありません、1つ付け加えさせていただきます。里芋に関しては、大変申し訳ないのですが、洗って納品して頂ければと思います。よろしくをお願いします。

【北島会長】 では、農業まつりについてはこれでよろしいでしょうか。(3)「北多摩地区農業委員・農地利用最適化推進委員研修会の開催について」よろしくをお願いします。

【事務局】 お手元の資料9ページをご覧ください。今年も東京都農業会議より標記の研修会に関して出席依頼がありました。日時は8月2日(木曜日)午後1時半から午後4時半まで、場所は昨年と同様、府中市生涯学習センターにて実施致します。お忙しい中お手数ですが、標記の研修会にご出席頂ければと思います。集合場所に関しては、市役所の正門玄関前のポスト横に昨年と同様、マイクロ

バスを準備させていただきます。集合時間は12時40分となりますので、昼食を済ませて来て頂くよう、よろしくお願い致します。また、昨年と同様、マイクロバスで行く予定になっておりますが、出席人数が8人以下になりますと、予算の関係上、タクシーで行く可能性がありますので、ご了承下さい。

【北島会長】 ありがとうございます。皆さん出席できますか。では、よろしくお願い致します。続きまして、報告事項(1)『農地管理推進月間』ならびに『農地流動化推進月間』の実施についてよろしくお願い致します。

【事務局】 11ページをご覧ください。「農地管理推進月間」ならびに「農地流動化推進月間」の実施についてということで本年も東京都農業会議より標記月間の実施について通知がございました。8月から10月まで農地管理推進月間になっております。皆様にご案内しているとおおり、今年もこの期間中に農地利用状況調査を行いたいと思っております。農地利用状況調査の日時につきましては、農業協力委員からの回覧で配付しておりますが、10月15日、または雨天時の場合は10月16日に実施したいと思っております。農地利用状況調査に関する趣旨としましては、裏面の12ページの1.趣旨の上から3行目の農地法第30条の「農業委員会は、毎年1回、その区域にある農地の利用状況についての調査(農地利用状況調査)を行わなければならない」ということに基づいて実施させていただきます。農業委員会の皆様には、農地利用状況調査に向けて事前にそれぞれの地域の農家の方に草刈りや肥培管理等の準備をご指導頂ければと思います。特に心配のあるところは個別に直接お声掛けをして頂けると、昨年度のように農地利用状況調査の際の指摘事項や注意事項がほぼなくなるということが予測されますので、今年もどうぞよろしくお願い致します。

【北島会長】 ありがとうございます。大分草も伸びてきて、草刈が大変そうな所もありますので、ご自分の担当地区であまり状態が悪いようなら指摘して頂き、早目に処理をお願いしますとご指導下さい。暑いので草刈も大変だとは思いますが、よろしくお願い致します。去年は1班で回りましたが、今年は2班に分かれて、より細かく回りたいと思っておりますので、よろしくお願いしたいと思っております。報告事項の(2)「買受適格者証明の発行」について、よろしくお願い致します。

【事務局】 13ページからご覧ください。先月の総会で報告させて頂いた内容について農地の競売に関する件ですが、買受適格証明願が今月も2件来ております。概要につきましては、ご覧の通りです。7月24日までに競売が行われるということですので、落札者が決定致しましたら、翌月以降、農地法第5条の転用届出等が提出されると思われれます。その際にどのような計画になっているか等、皆様に詳細を報告させて頂ければと思います。

【北島会長】 ありがとうございます。よろしいでしょうか。では、その他に入ります。よろしくお願い致します。

【事務局】 では、1点目、平成31年度稲作体験学習会拡充プランのゲストスピーカーに関しましてよろしくお願い致します。先月の総会で、各委員さんごとに子どもたちに投げかける質問とそれに対する答えというものを考え頂いて、今回の総会の際に発表頂きたいということを提起させて頂きました。この場でお一方ずつ、設問とこういったお答えということで、セットで発表して頂くと思っておりますので、よろしくお願い致します。以上です。

【北島会長】 遠藤利光委員から。

【遠藤(利)委員】 各校で実施したゲストスピーカーの授業内で出た子どもたちの質問事項をまとめてから、それに沿ったものを考えていったほうが良いのかと思います。子ども中心に考えて、子供から出た質問に答える形が良いと思います。

【事務局】 当日に各校で子供たちから出ていた質問を委員さんの記憶の中から思い出して頂いて、それをもとに質問と答えを考えてゆくという方向ですね。

【遠藤（利）委員】 はい。そういうやり方がいいのかなと思います。多少は頭に残っていますし。

【北島会長】 次、遠藤久委員。

【遠藤（久）委員】 実際その現場に出まして、内容的に、今、野菜とか稲作で2つのクイズ形式でやっているのですけれども、それだけではなくて、もっと谷保のことを知ってもらうようなことも入れてもいいのかなと思いました。

【北島会長】 歴史的なこととかですね。

【遠藤（久）委員】 歴史というか、国立に住んでいる以上、谷保地域のことをこれだけは知っていて欲しい位のことを入れてもいいのかなと思いました。野菜と稲作だけだと同じような問題ばかりになってしまうと思われそうですし、意外にも今の子ども達は結構詳しく分かっているようですので、それよりも少し違う視点での質問も良いかと思われそうです。今、昔の地区名とか、そういうものがどんどん消えてゆくので、そういうことですか、残して行きたいものを伝えていくのも良いかと思いました。

【北島会長】 小鹿倉委員。

【小鹿倉委員】 私も国立のことに余り詳しくないものですから、いろいろと調べまして、一応2例ちょっと考えてみたのですけれども、1つには旬というのがありますよね。野菜の旬があって、では皆さん、その旬というのは何でしょうと。例えば、野菜の旬はいつなのでしょうと。ということで、国立野菜の中で、例えば春に出回るおいしい野菜は何がありますかということで問いかけたりして、例えば春キャベツだとか、菜の花だとか、スナップエンドウだとか、いろいろと春に出てくる野菜がございますよね。春、夏、秋、冬ということで、そういう形で投げかけて、では皆さんが知っているものは何でしょうかと。ということでやるのが1つ。

もう1つは、国立市の南部地域で農業が盛んなのはどういう理由が考えられますかという質問です。遠藤委員がおっしゃったように、これは国立の歴史というか、そういうものから入ってくるのですけれども、説明としては、昔、多摩川が何回も洪水を起こして豊富な土を運んできた。あと、多摩川から水を引く府中用水と段丘の下から流れる矢川の水、そういういわゆる豊富な水資源があって農業が盛んに行われてきた。調べていくと、鎌倉時代の後期ぐらいからこの地域は稲作が行われていて、江戸時代には、昔、谷保村と言ったらしいのですけれども、その頃に幕府の直轄の天領だったということがあって、江戸の市民のために野菜づくりを命じられたということで農業が発達してきた。そういう歴史があって、今そういうものが先祖代々受け継がれてきて、田んぼや畑で稲作とか野菜づくりが行われているのですよというところで、そういう歴史も良いかなということで一応考えてみました。

【北島会長】 ありがとうございます。それでは、佐伯達哉委員。

【佐伯（達）委員】 初めに、写真のパネルが非常に重要で、大概の内容が盛り込まれていたもので、あの流れに沿ってやっていく。視覚に訴える物があると非常に生徒たちも理解しやすいので、すごく良いと思いました。後半に籾すり機とか脱穀機とか出るのですけれども、それ以前、機械がないときの話をしたら、結構子どもたちの受けがよかったので、例えばとがったもので脱穀していたときの機械等、絵に描いたものがあれば、非常に子どもたちもわかりやすいのかなと思いました。太陽の大切さとか、とにかく自然環境の影響で作物がどんどん変わってしまうこと、例えば、防犯上の問題で街灯が増えてしまって、お米が寝ることができない状態になった場合に、お米の成長が遅れてしまったり、いいお米ができなかったりすることなどもこの機会に知ってもらうことも良いかと思えます。お

米について、米ぬかがどの過程でできるものか等、子どもたちもよく勉強しているので、理解を深めると良いと思います。子供たちが聞いて興味深いお話、例えばお米に花が咲くという話も非常に興味深く聞いてくれて、花が咲いたらそれから何日でお米になるのかという話も、大体40日でお米になりますよという答えをしたりできたので、自然環境の流れでどんどん作物の状態が変わってしまう現状の話も盛り込んでいけたらと思うのと、できれば子どもたちが経験する田植えの前にこのスピーカー派遣ができれば一番良いと思います。

【北島会長】 ありがとうございます。では、佐伯雅宏委員。

【佐伯(雅)委員】 私は田んぼも野菜もそれほどやっていないので、質問はどんなものがあるのか、よくわからなかったのですが、朝顔の里のそばに神奈川県が立っていて、今少し調べたら、1893年に東京府から東京都になるために、三多摩が神奈川から東京に移管されたということらしいので、その辺を質問して答えにしたらいいかと思いました。以上です。

【北島会長】 ありがとうございます。佐藤満雄委員。

【佐藤委員】 目的が水田に関する学習であって、農業全般に広がったほうがいいのかどうか、その辺りのことも最初から決めておいたほうがいいのではないかと思います。

【関委員】 矢川と用水の交わるおんだしのこととか、今、佐伯さんもおっしゃっていた神奈川県の標識とか、観光協会でもやっているようなこと、谷保の散策をすると、そういうものがいろいろと出てくるので、そういうことを交えていってもいいのかなというのを感じました。

【北島会長】 田中委員、お願いします。

【田中委員】 皆さんの意見を聞いて、稲作とか畑の話と、あと遠藤久さんのような歴史の話、全体的なボリューム感を最初から例えば6対4とか、そういうふうにして決めて、もう1度みんなで、この場で決めるのではなくて、今後来年度のゲストスピーカーまでにまとめて、パネルなりをつくり直すとか、1回それだけで集まってまとめたほうがいいのかなと思います。

【北島会長】 私も佐伯達哉委員と同じように、パネルは結構重要で、子どもたちが興味を持つと思うんですね。行ったときに結構質問されたのは、農機具にはどのようなものがあるのですか、どういうふうにするのかということでした。やはりパネルがあって、その説明をすると、結構子どもたちも興味が出るのかなと思いました。

【事務局】 今頂きました意見を事務局でもう1度精査させていただきます。その結果について、また来月の総会の際に、今後こうして進めていってはどうかという形でご相談させて頂くかと思っておりますので、よろしくお願い致します。

【遠藤(利)委員】 農業の全体的なことは学校の授業で習っていると思います。連作障害だとか、そのような事柄は皆言葉まで知っています。会長と一緒にいったときも、その質問には、子どもたちは正解が多かった。先生が生徒にせつかく生産者が来ているのだから、国立の農業に関しての事柄を聞いてみたらいかがですかと投げかけをしたところ、今、農業をやるのにはどんな機械があって、どのぐらいの価格帯のものを使用しているのかとか、何で水道水を使わないで多摩川の水を使っているのかという話もありました。それは、単純に経費が高い安いの話ではない。自然に恵まれていて、費用をかけなくても昔から水が流れてきたということがありますよね。だから、そうやって稲作も栄えてきたし、野菜も環境、土壌に合ったものが無理をしないでも生育できてきていると思います。その辺をパネルで教えてあげたらいいのかなという感じはしました。

【北島会長】 では、こんな感じでよろしいですか。

【事務局】 はい、ありがとうございます。

【北島会長】 ありがとうございます。では続きまして、その他、お願いします。

【事務局】 農業委員会だよりの48号配布依頼に関してお話しさせていただきます。農業委員会だよりの48号は、遅くて8月の第2週のどこかで納品されるということになっております。でき次第、こちらのほうから地区委員さんのほうに名簿と人数分の農家さんのたよりを封入しまして、ご自宅のポストにお届けに参りますので、申し訳ありませんが、配布をして頂ければと思います。よろしく願い致します。四軒在家と下谷保に関してはお二人いらっしゃるの、四軒在家は、今回は佐伯達哉委員、下谷保は関藤子委員をお願い致します。

【事務局】 1点追加です。今回、青柳の農業委員さんは欠員が生じている状態です。10月に向けて改選による補充を進めているところですが、今回の農業委員会だよりの配布につきまして、どのようにすべきかというところで、1つ考えられるところとしては、10月まで農業委員会だよりの配布を待って、新たな委員さんが決まりましたら、その方に顔見せも兼ねて配布して頂くというのが1パターン。もう1パターンが、今回だけ特別に支部長回覧という形で回すというパターンがあるかと思えます。あとは代わりの農業委員さんが配るという形もあるかと思うのですが、ここで1度ご検討頂ければと思いますので、よろしくお願いします。

【北島会長】 ありがとうございます。農業委員が決定するのは何月ですか。

【事務局】 今のところ予定しているのが9月議会なので、10月の農業委員会総会から出て頂くような形になるかと思えます。

【北島会長】 そのときに市長から任命されるのですか。

【事務局】 そうです。

【北島会長】 10月の総会に。

【事務局】 そうです。総会前に任命式という形です。

【北島会長】 2カ月ずれてしまうのですね。

【事務局】 そうです。そのタイムラグがあるので、どのようにすべきか。

【北島会長】 ほかの地区で、うちのほうはもらっていないよと言われても困りますね。

【事務局】 そうですね。

【北島会長】 皆さん、どうでしょう。他の地区委員ですと、名前とお顔が一致しないので、農業協力委員さんをお願いするということがいかがでしょうか。

— 一同頷く —

【事務局】 では、青柳地区だけ農業協力委員にお願いします。

【北島会長】 誰ですか。

【事務局】 Tさんです。それでは、次の議題でよろしいでしょうか。

【北島会長】 はい。

【事務局長】 次の議題は、体験水田の改修についてでございます。お手元に図面の資料があるかと思えますけれども、それを見て頂ければと思います。これまで大勢の生徒さんが歩いて、あぜが傾斜だったり、防草シートのピンが危なかったり、様々な課題がありましたので、今年の工事を目標に9月の議会で予算を補正していきたいと考えているところでございます。今現在の設計内容がこちらの図面で、茶色いところがあぜの部分、赤いところが土留めであったりU字溝であったりという設計があります。基本的に、現在、重機で改修して、2段になっているところの形状は生かしながら、特に、

この図面は上が北側を指しますので、北側に古民家やさとのいえがあるというところですが、そのさとのいえの通路のところの傾斜地などを抜本的に変えていきたいと考えているところでございます。

2枚目にそれぞれ平面図の①、②、③という断面を切ったところが、北側、東側、西側と、その後、4番まであるのですが、その図面が2枚目の図面で、2枚目の左上の標準断面図1というところが田んぼ南側の道路沿いのところ、これが2段形式になりまして、段のところはプラスチックの擬木で土留めをするという構造で考えておりまして、階段状に整地し、赤い線が工事完了後で、黒い線で書いてあって、防草シートやら、十字でバッチンを入れているところが現状の高さ、現状あぜ面、そういうふうに見て頂ければと思います。赤い平らになったところは、センチピートグラスといって、3枚目にカラーでどういう草かと書いてあるのですが、のり面にこれを植えることによって、のり面が保護され、また雑草が生えにくいという効果が期待できるという草で、できる限りコンクリートで固めず、自然を残した中でも管理しやすいようということで採用してみたいと考えているところでございます。

また断面の説明に戻りますが、2枚目の標準断面図2というところは、東側の畑との高い段差、これは60cm程度段差がありますので、出入りしない場所ですので、1段でプラスチックの擬木で土留めをしたいと考えています。

右上の断面図3番については、フェンスがあるところですね。フェンスがずっとというところの断面になりますが、現在はクロで表示してありますバッチンと、水路部分と、田んぼに面したあぜという断面構成ですが、ここについてはU字溝を設置することによって、ここで児童が足を洗える場所ができる。また、両端を平らにすることによって草を生やして、ここに腰を下ろして足を洗えるような場所とできるのではないかと考えています。また、今の図面では736と書いてあるところが平坦なところですが、これが一番狭いところで、段差のためののり面を除いて、広いところは1m程度あけられると今考えています。

あと、断面図4は、真ん中のあぜ、2つの田んぼをセパレートしているあぜですが、ここも今ちょっと構造的に弱く、水も漏れてしまっている状況なので、児童500人が歩けるように、思い切って1mぐらいの幅で、さらに遮水シートを張ることによって水漏れを防いで、のり面をセンチピートグラスによって保護し、児童の動線としては、真ん中のあぜ道をさとのいえのほうから下りてきて、南側の道路に出て、南側の道路から入って北側の水路上に出て、また歩いて戻っていくというような動線を確保するという考え方で設計させて頂きました。草を敷き詰めることによって、外周道路をずっと歩く必要がなくなります。道路が熱くなるので水まきをして欲しいというような要望がありましたけれども、そういったことへの対策になると考えているところでございます。これに関して農業委員さんからまたご意見を頂ければと思います。補足でございますが、水口や水尻についても、U字溝で水量を調整できるような構造にしたいと考えています。

【北島会長】 ありがとうございます。皆さんのほうから何かありますか。

【佐伯（雅）委員】 一つ質問をいいですか。センチピートグラスの一番下に芝桜とか彼岸花とかありますか、それも一緒に出てくるということですか。

【事務局長】 それは別の、こういった草がありますという表示ですので、採用するつもりはないです。花の咲くものは採用する考え方はございません。

【佐伯（雅）委員】 でも、こういうこともできるということですか。これは全く関係ないですか。

【事務局長】 これがのり面の強度に役立つのかというところは検討対象としていないです。ただ、パンフレットが一緒になってしまっています。ですので、写真的には、最下段から1個上の播種後の除草管理が重要というところの写真が完成形かなと考えています。基本的に除草剤を使わずに、できる限り草の根や種を事前に取り除いて、その上に種をまくということで、草刈り自体は、センチピートグラスの草丈が10cmから15cmなので、刈り払い機で刈るときに、10cmぐらいの高さで刈っていけば、自然と冬場に雑草のほうが負けて、センチピートグラスが勝って根づいていくというようなことみたいです。

【北島会長】 センチピートグラスというのは毎年まかなくても、根が生えれば大丈夫なのですか。

【事務局長】 そうです。芝みたいに地下茎で伸びて行きます。

【佐藤委員】 そうすると、田んぼの中へ入ってってしまうのではないですか。

【事務局長】 水中までは行かないです。ですので、在来の草や樹木とか生態系を侵すというところでは、水のところで途切れるので、そういった不安はないとネットにも書いてありました。

【佐藤委員】 これは施工までやってもらえるのですか。

【事務局長】 はい。

【佐藤委員】 播種まで。

【事務局長】 今のところ、そう考えています。微妙なのは、播種時期が5月からと言っているのですけれども、工事自体が3月で終わるので、その辺はまたこれから調整させて頂こうかと考えています。

【北島会長】 あと何かありますか。よろしいでしょうか。

【事務局長】 では、このような方向で進めさせて頂いてよろしいでしょうか。

【北島会長】 はい。

【事務局】 続きまして、6月の農業委員会総会活動記録カードの報告をさせていただきます。6月の活動記録カード集計結果につきましては、A「総会・全員協議会」が8件、B「農業委員会・農業会議」の会議・研修等が3件、C「その他の会議・会合」が0件、D「資料・調査票の配付・回収」が0件、E「市民・学校教育等との交流活動」19件、F「現地確認」が1件、G「農地パトロール」3件、H「相談・指導・調整」が3件、Iの「その他」2件、合計37件集計させていただきました。ご活動ありがとうございました。

【北島会長】 ありがとうございます。次をお願いします。

【事務局】 8月の総会日程に関して、この場でお決め頂ければと思います。インターンシップ生が8月に来るということで、そのインターンシップ生に農業委員会総会を見て頂くという形になりましたので、8月28日火曜の10時からを検討しております。よろしくお願い致します。

【北島会長】 8月28日でよろしいですか。場所は？

【事務局】 東臨時事務室です。

【北島会長】 では、8月28日10時から、東臨時事務室でよろしく申し上げます。あと、皆さんから何かありますか。

【小鹿倉委員】 今年の農業まつりは、いつでしたか。

【北島会長】 農業まつりは11月10・11日です。あと、皆さんのほうから何かありますか。なければ総会を終わりたいと思います。どうもご苦勞様でした。

—了—